

第3次四街道市男女共同参画推進計画・成果指標結果表

めざす社会のすがた:「性別にかかわらず、だれもが個人として尊重され、個性を発揮できる社会」

総括	
<p>本市では、平成26年度から令和3年度までを対象期間とする第3次四街道市男女共同参画推進計画について、進捗状況を検証するための成果指標を設定し、男女共同参画社会の実現に向け、さまざまな取り組みを計画的に推進し、進展を図ってきたところである。また、各施策の方向に、重点項目とDV防止計画を位置付け、各施策の方向に応じた取り組みを進めたところである。</p> <p>計画の93の取り組み状況については、各年度の評価を実施・公表し、男女共同参画審議会の意見を踏まえ、本市のめざす社会のすがた「性別にかかわらず、だれもが個人として尊重され、個性を発揮できる社会」の実現に向け、着実な推進を図ってきたところである。</p> <p>しかしながら、各成果指標については、目標値に向け進捗しなかったものや、目標値に向け進捗はしたものの達成できなかったものが半数以上みられた。これらの指標については、その要因を分析、検証しつつ、改善方法等を明らかにした上で、的確な対応策を講じる必要がある。</p> <p>計画の評価については、課題毎に定めた27の成果指標を、◎:目標値・目標状態を達成したもの、○:目標値・目標状態に向け進捗したもの、△:目標値・目標状態に向け進捗しなかったもの、-:評価対象外に分けて以下のとおり実施した。</p> <p>全体の進捗状況は27の指標のうち、16指標(59.3%)に進捗があり、8指標(29.6%)が目標を達成した。特に課題2「あらゆる分野における男女共同参画の実現」、課題3「ワーク・ライフ・バランスの推進」は80%を超える進捗率となっている。一方、課題4「男女の生涯を通じた健康づくりの支援」、課題5「DV等の暴力の根絶」については、進捗率が約33%、課題1「男女共同参画社会の実現に向けた意識づくり」については、進捗率が40%に留まるなど課題も見られる。</p> <p>前進した指標についても男女共同参画の視点から更なる改善の余地があることに留意し、引き続き男女共同参画社会の推進と進展に努めていくものとする。</p>	

【全体】

課題等	合計	進捗	進捗		△:目標値・目標状態に向け進捗しなかったもの	-:評価対象外
			◎:目標値・目標状態を達成したもの	○:目標値・目標状態に向け進捗したもの		
1. 男女共同参画社会の実現に向けた意識づくり	5	2 40.0%	0 0%	2 40.0%	3 60.0%	0 0.0%
2. あらゆる分野における男女共同参画の実現	5	4 80.0%	3 60.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%
3. ワーク・ライフ・バランスの推進	5	4 80.0%	2 40.0%	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%
4. 男女の生涯を通じた健康づくりの支援	3	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%
5. DV等の暴力の根絶	3	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	2 66.7%	0 0.0%
男女共同参画社会の形成に取り組む体制の強化	6	4 66.7%	2 33.3%	2 33.3%	2 33.3%	0 0.0%
合計	27	16 59.3%	8 29.6%	8 29.6%	9 33.3%	2 7.4%

課題1. 男女共同参画社会の実現に向けた意識づくり

全体の進捗状況は5指標のうち、2指標(40%)に進捗があり、目標値を達成しなかったものの基準値は上回った。一方、「社会全体の中で男女の地位は平等であると思う人の割合」、「家庭生活の中で男女の地位は平等であると思う人の割合」、「学校教育の場で男女の地位は平等であると思う人の割合」の3指標(60%)は目標に向け進捗しなかった。
 各種講座、イベント、情報誌や市ホームページ等を活用してより多くの人に情報発信を行うことに加え、学校教育等の充実により若い世代からの意識啓発を実施していくことが必要である。

課題等	合計	進捗	◎: 目標値・目標状態を達成したもの		△: 目標値・目標状態に向け進捗しなかったもの	ー: 評価対象外
			◎: 目標値・目標状態を達成したもの	○: 目標値・目標状態に向け進捗したもの		
1. 男女共同参画社会の実現に向けた意識づくり	5	2	0	2	3	0
		40.0%	0%	40.0%	60.0%	0.0%

課題等	成果指標	基準値	目標値・目標状態			現状値	評価
			H24年度	H29年度	R2年度	R2	
1. 男女共同参画社会の実現に向けた意識づくり	a 社会全体の中で男女の地位は平等であると思う人の割合	H24年度 女性13.3% 男性27.2%	H29年度 女性21.0% 男性32.0%	R2年度 女性22.0% 男性33.0%	女性9.1% 男性20.9%	△	
	b 家庭生活の中で男女の地位は平等であると思う人の割合	H24年度 女性33.6% 男性50.4%	H29年度 女性43.0% 男性57.0%	R2年度 女性44.0% 男性58.0%	女性32.3% 男性46.1%	△	
	c 社会通念・慣習・しきたりなどにおける男女の地位は平等であると思う人の割合	H24年度 女性11.7% 男性15.7%	H29年度 女性18.0% 男性28.0%	R2年度 女性19.0% 男性29.0%	女性12.8% 男性23.4%	○	
	d 職場の中で男女の地位は平等であると思う人の割合	H24年度 女性19.7% 男性26.7%	H29年度 女性27.0% 男性34.0%	R2年度 女性28.0% 男性35.0%	女性26.9% 男性31.7%	○	
	e 学校教育の場で男女の地位は平等であると思う人の割合	H24年度 女性61.0% 男性72.5%	H29年度 女性69.0% 男性76.0%	R2年度 女性71.0% 男性78.0%	女性59.8% 男性73.3%	△	

課題2. あらゆる分野における男女共同参画の実現

全体の進捗状況は5指標のうち、4指標(80%)に進捗があり、「家族経営協定締結農家数」、「女性の社会的チャレンジ支援の講座の実施回数」、「女性消防団員数」の3指標(60%)が目標を達成した。一方「女性委員ゼロの審議会等の割合」の1指標(20%)は目標に向け進捗しなかった。
 事業所や各種団体活動、防災訓練等あらゆる分野に周知啓発、情報提供を継続的に実施していくことに加え、審議会等委員に占める女性の割合を高めるため、引き続き関係団体に対して委員の推薦に当たって格段の協力を要請するなど、女性の積極的な登用に努めていくことが必要である。

課題等	合計	進捗	◎: 目標値・目標状態を達成したもの		△: 目標値・目標状態に向け進捗しなかったもの	ー: 評価対象外
			◎: 目標値・目標状態を達成したもの	○: 目標値・目標状態に向け進捗したもの		
2. あらゆる分野における男女共同参画の実現	5	4	3	1	1	0
		80.0%	60.0%	20.0%	20.0%	0.0%

課題等	成果指標	基準値	目標値・目標状態		現状値	評価
					R2	
2. あらゆる分野における男女共同参画の実現	a 審議会等委員に占める女性の割合	H24年度末現在 28.8%	H27年度 30.0%	H30年度 35.0%	31.9%	○
	b 女性委員ゼロの審議会等の割合	H24年度末現在 14.3%	R3年度 年々減少しゼロに近づく		15.2%	△
	c 家族経営協定締結農家数	H24年度末現在 14戸	R3年度 年々増加する(年1戸以上増加する)		21戸	◎
	d 女性の社会的チャレンジ支援の講座の実施回数	H24年度 1回	R3年度 年1回以上実施する		1回	◎
	e 女性消防団員数	H25年4月1日現在 8人	R4年4月1日現在 10人		12人	◎

課題3. ワーク・ライフ・バランスの推進

全体の進捗状況は5指標のうち、4指標(80%)に進捗があり、「子ども家庭福祉(支援)に対する取り組みに「満足している」と回答した人の割合」、「保育所入所待機児童数」の2指標が目標を達成した。一方、「家庭生活のための時間が取れていると感じている人の割合」の1指標(20%)は目標に向け進捗しなかった。
 ワーク・ライフ・バランスの周知啓発と、ワーク・ライフ・バランスに向けた子育て・介護支援、男性の家庭参画に関する講座等の実施が必要である。

課題等	合計	進捗	◎: 目標値・目標状態を達成したもの		△: 目標値・目標状態に向け進捗しなかったもの	ー: 評価対象外のもの
			◎: 目標値・目標状態を達成したもの	○: 目標値・目標状態に向け進捗したもの		
3. ワーク・ライフ・バランスの推進	5	4 80.0%	2 40.0%	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%

課題等	成果指標	基準値	目標値・目標状態			現状値	評価
			H24年度	H29年度	R2年度	R2	
3. ワーク・ライフ・バランスの推進	a ワーク・ライフ・バランスの内容を知っている人の割合	H24年度 19.3%	H29年度 30.0%	R2年度 37.0%	27.4%	○	
	b 家庭生活のための時間が取れていると感じている人の割合	H24年度 女性80.8% 男性69.9%	H29年度 女性85.0% 男性73.0%	R2年度 女性87.0% 男性76.0%	女性79.4% 男性74.6%	△	
	c 家事諸項目(食事・掃除洗濯)の担当者が「夫婦とも同じ程度」と回答した人の割合	H24年度 女性4.3% 男性8.7%	H29年度 女性5.0% 男性9.0%	R2年度 女性6.0% 男性10.0%	女性7.0% 男性9.9%	○	
	d 子ども家庭福祉(支援)に対する取り組みに「満足している」と回答した人の割合	H23年度 16.2%	H28年度 調査ごとに増加する	R3年度 調査ごとに増加する	26.3%	◎	
	e 保育所入所待機児童数	H25年4月1日現在 36人	H31年4月1日現在 0人		0人	◎	

※「d子ども家庭福祉(支援)に対する取り組みに「満足している」と回答した人の割合」の現状値はH28年度の値を記載

課題4. 男女の生涯を通じた健康づくりの支援

全体の進捗状況は3指標のうち、1指標(33.3%)に進捗があり、「健康づくりに対する取り組みに「満足している」と回答した人の割合」が目標を達成した。「乳がん検診の受診率」、「子宮頸がん検診の受診率」の2指標(66.7%)はH28年度以降算定方法が変更となり比較できないため、評価対象外とした。

引き続き性差に配慮した相談窓口の設置の他、妊娠期から子育て期までの男女それぞれの役割を学習する講座や、市内中学校で正しい性知識を学ぶ思春期教室を実施すると共に、性差に配慮した健康維持増進のための情報発信や周知啓発が必要である。

課題等	合計	進捗	◎: 目標値・目標状態を達成したもの		△: 目標値・目標状態に向け進捗しなかったもの	ー: 評価対象外
			◎: 目標値・目標状態を達成したもの	○: 目標値・目標状態に向け進捗したもの		
4. 男女の生涯を通じた健康づくりの支援	3	1	1	0	0	2
		33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%

課題等	成果指標	基準値	目標値・目標状態		現状値	評価
			H28年度 調査ごとに増加する	R3年度 調査ごとに増加する	R2	
4. 男女の生涯を通じた健康づくりの支援	a 健康づくりに対する取り組みに「満足している」と回答した人の割合	H23年度 23.2%	H28年度 調査ごとに増加する	R3年度 調査ごとに増加する	26.2%(※)	◎
	b 乳がん検診の受診率	H24年度末現在 37.2%	H30年度 50.0%		(17.2%) 参考数値	-
	c 子宮頸がん検診の受診率	H24年度末現在 27.6%	H30年度 50.0%		(12.2%) 参考数値	-

※「a健康づくりに対する取り組みに「満足している」と回答した人の割合」の現状値はH28年度の値を記載

課題5. DV等の暴力の根絶

全体の進捗状況は3指標のうち、1指標(33.3%)に進捗があり、目標状態を達成しなかったものの基準値は上回った。一方、「DVの被害経験(精神的、肉体的、性的)があると回答した女性の割合」、「セクシュアル・ハラスメントの被害経験(職場、学校、地域)があると回答した女性の割合」の2指標(66.7%)は目標に向け進捗しなかった。

基準値を下回る指標が多いため、DVに関する相談窓口の周知、相談体制の充実や、庁内外の関係機関との連携が必要である。

課題等	合計	進捗	◎: 目標値・目標状態を達成したもの		△: 目標値・目標状態に向け進捗しなかったもの	ー: 評価対象外
			◎: 目標値・目標状態を達成したもの	○: 目標値・目標状態に向け進捗したもの		
5. DV等の暴力の根絶	3	1	0	1	2	0
		33.3%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%

課題等	成果指標	基準値	目標値・目標状態		現況値	評価
			H24年度	H29年度	R2年度	
5. DV等の暴力の根絶	a DVが人権侵害であると認識する人の割合	H24年度 53.4%	H29年度 100%に限りなく近づける	R2年度 100%に限りなく近づける	70.0%	○
	b DVの被害経験(精神的、肉体的、性的)があると回答した女性の割合	H24年度 精神的暴力: 5.0% 肉体的暴力: 2.0% 性的暴力: 1.2%	H29年度 調査ごとに減少する	R2年度 調査ごとに減少する	精神的暴力: 6.4% 肉体的暴力: 3.7% 性的暴力: 2.7%	△
	c セクシュアル・ハラスメントの被害経験(職場、学校、地域)があると回答した女性の割合	H24年度 職場で: 25.0% 学校で: 4.6% 地域で: 4.6%	H29年度 調査ごとに減少する	R2年度 調査ごとに減少する	職場で: 35.7% 学校で: 9.5% 地域で: 9.0%	△

計画の推進

男女共同参画社会の形成に取り組む体制の強化

全体の進捗状況は6指標のうち、4指標(66.7%)に進捗があり、「男女共同参画に対する取り組みに「満足している」と回答した人の割合」、「市職員の性別介護休暇取得状況」の2指標(33.3%)が目標を達成した。一方「課長相当職以上に占める女性の割合」、「男女共同参画に関する職員・教員等研修の参加者数」の2指標(33.3%)は目標に向け進捗しなかった。

市における男女共同参画の推進として、課長相当職以上に占める女性の割合を高めるため、中長期的な視点による育成が必要である。また、職員に対する意識啓発や制度の普及啓発・研修会の実施によるさらなる意識の向上が必要である。

課題等	合計	進捗	◎: 目標値・目標状態を達成したもの		△: 目標値・目標状態に向け進捗しなかったもの	ー: 評価対象外
			◎: 目標値・目標状態を達成したもの	○: 目標値・目標状態に向け進捗しなかったもの		
男女共同参画社会の形成に取り組む体制の強化	6	4	2	2	2	0
		66.7%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%

課題等	成果指標	基準値	目標値・目標状態		現状値	評価
			H28年度	R3年度	R2	
男女共同参画社会の形成に取り組む体制の強化	a 男女共同参画に対する取り組みに「満足している」と回答した人の割合	平成23年度 7.9%	H28年度 調査ごとに増加する	R3年度 調査ごとに増加する	10.8%(※)	◎
	b 課長相当職以上に占める女性の割合	H25年4月1日現在 3.6%	R4年4月1日現在 5.0%		1.4% (72人中1人)	△
	c 男性職員の育児休暇等の取得率	H24年度 7.1%	R3年度 55.0%		23.1% (13人中3人)	○
	d 市職員の性別介護休暇取得状況	H24年度 女性0人 男性0人	R3年度 女性、男性ともに取得を希望する人が取得できる		女性2人 男性1人	◎
	e 男女共同参画に関する職員・教員等研修の参加者数	H24年度 職員 51人 教員等 25人	R3年度 参加者が増加する		職員21人 教員等対象18人 *動画視聴による研	△
	f 男女共同参画に関する職員・教員等研修の研修目的の達成度	H24年度 職員 68.0% 教員等 85.0%	R3年度 研修の目的に沿った評価をした人の割合が年々増加する		職員47.7% 教員等100%	○

※「a男女共同参画に対する取り組みに「満足している」と回答した人の割合」の現状値はH28年度の値を記載

成果指標達成状況一覧

◎:目標値・目標状態を達成したもの ○:目標値・目標状態に向け進捗したもの △:目標値・目標状態に向け進捗しなかったもの -:評価対象外

課題等	成果指標	基準値	目標値・目標状態	現状値						R1	R2	評価	
				H26	H27	H28	H29	H30					
1. 男女共同参画社会の実現に向けた意識づくり	a 社会全体の中で男女の地位は平等であると思う人の割合	H24年度	H29年度	R2年度									
		女性13.3% 男性27.2%	女性21.0% 男性32.0%	女性22.0% 男性33.0%	女性9.9% 男性19.9%				女性9.1% 男性20.9%		△		
	b 家庭生活の中で男女の地位は平等であると思う人の割合	H24年度	H29年度	R2年度									
		女性33.6% 男性50.4%	女性43.0% 男性57.0%	女性44.0% 男性58.0%	女性34.2% 男性54.1%				女性32.3% 男性46.1%		△		
	c 社会通念・慣習・しきたりなどにおける男女の地位は平等であると思う人の割合	H24年度	H29年度	R2年度									
女性11.7% 男性15.7%		女性18.0% 男性28.0%	女性19.0% 男性29.0%	女性13.7% 男性19.9%				女性12.8% 男性23.4%		○			
d 職場の中で男女の地位は平等であると思う人の割合	H24年度	H29年度	R2年度										
	女性19.7% 男性26.7%	女性27.0% 男性34.0%	女性28.0% 男性35.0%	女性21.2% 男性30.1%				女性26.9% 男性31.7%		○			
e 学校教育の場で男女の地位は平等であると思う人の割合	H24年度	H29年度	R2年度										
	女性61.0% 男性72.5%	女性69.0% 男性76.0%	女性71.0% 男性78.0%	女性63.9% 男性76.7%				女性59.8% 男性73.3%		△			
2. あらゆる分野における男女共同参画の実現	a 審議会等委員に占める女性の割合	H24年度末現在	H27年度	H30年度	28.50%	28.20%	26.10%	25.60%	30.0%	32.5%	31.9%	○	
		28.8%	30.0%	35.0%									
	b 女性委員ゼロの審議会等の割合	H24年度末現在	R3年度		8.2%	9.3%	13.6%	19.0%	14.9%	17.0%	15.2%	△	
		14.3%	年々減少しゼロに近づける										
	c 家族経営協定締結農家数	H24年度末現在	R3年度		16戸	19戸	20戸	21戸	21戸	21戸	21戸	◎	
14戸		年々増加する(年1戸以上増加する)											
d 女性の社会的チャレンジ支援の講座の実施回数	H24年度	R3年度		2回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	◎		
	1回	年1回以上実施する											
e 女性消防団員数	H25年4月1日現在	R4年4月1日現在		10人	13人	15人	14人	14人	13人	12人	◎		
	10人	10人											
3. ワーク・ライフ・バランスの推進	a ワーク・ライフ・バランスの内容を知っている人の割合	H24年度	H29年度	R2年度				24.90%			27.4%	○	
		19.3%	30.0%	37.0%									
	b 家庭生活のための時間が取れていると感じている人の割合	H24年度	H29年度	R2年度				女性78.6% 男性72.0%			女性79.4% 男性74.6%	△	
		女性80.8% 男性69.9%	女性85.0% 男性73.0%	女性87.0% 男性76.0%									
	c 家事諸項目(食事・掃除洗濯)の担当者が「夫婦とも同じ程度」と回答した人の割合	H24年度	H29年度	R2年度				女性5.5% 男性9.6%			女性7.0% 男性9.9%	○	
女性4.3% 男性8.7%		女性5.0% 男性9.0%	女性6.0% 男性10.0%										
d 子ども家庭福祉(支援)に対する取り組みに「満足している」と回答した人の割合	H23年度	H28年度	R3年度				26.30%				◎		
	16.2%	調査ごとに増加する	調査ごとに増加する										
e 保育所入所待機児童数	H25年4月1日現在	H31年4月1日現在		72人	44人	24人	2人	0人	74人	0人	◎		
	36人	0人											
4. 男女の生涯を通じた健康づくりの支援	a 健康づくりに対する取り組みに「満足している」と回答した人の割合	H23年度	H28年度	R3年度				26.20%				◎	
		23.2%	調査ごとに増加する	調査ごとに増加する									
	b 乳がん検診の受診率	H24年度末現在	H30年度		38.5%	40.6%	(22.8%)	(22.6%)	(23.1%)	(21.9%)	(17.2%)	-	
37.2%		50.0%											
c 子宮頸がん検診の受診率	H24年度末現在	H30年度		28.0%	27.7%	(14.6%)	(14.2%)	(14.8%)	(14.8%)	(12.2%)	-		
	27.6%	50.0%											
5. DV等の暴力の根絶	a DVが人権侵害であると認識する人の割合	H24年度	H29年度	R2年度				51.60%			70.0%	○	
		53.4%	100%に限りなく近づける	100%に限りなく近づける									
	b DVの被害経験(精神的、肉体的、性的)があると回答した女性の割合	H24年度	H29年度	R2年度				精神的暴力:6.1% 肉体的暴力:2.7% 性的暴力:2.5%			精神的暴力:6.4% 肉体的暴力:3.7% 性的暴力:2.7%	△	
		精神的暴力:5.0% 肉体的暴力:2.0% 性的暴力:1.2%	調査ごとに減少する	調査ごとに減少する									
	c セクシュアル・ハラスメントの被害経験(職場、学校、地域)があると回答した女性の割合	H24年度	H29年度	R2年度				職場で:32.1% 学校で:8.8% 地域で:7.1%			職場で:35.7% 学校で:9.5% 地域で:9.0%	△	
職場で:25.0% 学校で:4.6% 地域で:4.6%		調査ごとに減少する	調査ごとに減少する										
男女共同参画社会の形成に取り組む体制の強化	a 男女共同参画に対する取り組みに「満足している」と回答した人の割合	平成23年度	H28年度	R3年度								◎	
		7.9%	調査ごとに増加する	調査ごとに増加する			10.80%						
	b 課長相当職以上に占める女性の割合	H25年4月1日現在	R4年4月1日現在		4.40%	10.70%	10.60%	7.5%	4.9% (82人中4人)	4.2% (72人中3人)	1.4% (72人中1人)	△	
		3.6%	5.0%										
	c 男性職員の育児休暇等の取得率	H24年度	R3年度		0%	25.00%	20.00%	0%	12.5% (16人中2人)	6.3% (16人中1人)	25% (12人中3人)	○	
		7.1%	55.0%										
d 市職員の性別介護休暇取得状況	H24年度	R3年度		女性1人 男性0人	希望者なし	女性0人 男性1人	女性1人 男性0人	女性0人 男性1人	女性2人 男性1人	女性2人 男性1人	◎		
	女性0人 男性0人	調査ごとに増加する	調査ごとに増加する										
e 男女共同参画に関する職員・教員等研修の参加者数	H24年度	R3年度		職員45人 教員等23人	職員36人 教員等27人	職員49人 教員等20人	職員21人 教員等19人	職員15人 教員等19人	職員19人 教員等17人	職員21人 教員等対象18人 ※動画視聴による	△		
	職員 51人 教員等 25人	参加者が増加する	参加者が増加する										
f 男女共同参画に関する職員・教員等研修の研修目的の達成度	H24年度	R3年度		職員95.6% 教員等91.3%	職員96.6% 教員等81.5%	職員97.9% 教員等100%	職員73.7% 教員等100%	職員76% 教員等100%	職員73.7% 教員等100%	職員47.7% 教員等100%	○		
	職員 68.0% 教員等 85.0%	研修の目的に沿った評価をした人の割合が年々増加する	研修の目的に沿った評価をした人の割合が年々増加する										

※H28年度以降算定方法が変更となり、()内は参考数値となるため、比較評価できない。

各委員会・団体等委員の女性比率表

No.	名称	総委員数	女性委員数／割合		女性委員数／割合		女性委員数／割合		女性委員数／割合		女性委員数／割合		女性委員数／割合		女性委員数／割合		女性委員数／割合		担当課			
			(H24年度)	(H25年度)	(H26年度)	(H27年度)	(H28年度)	(H29年度)	(H30年度)	(R1年度)	(R2年度)											
1	教育委員 ※2	5人	1人	20.0%	1人	20.0%	2人	40.0%	2人	40.0%	2人	40.0%	2人	50.0%	2人	50.0%	2人	50.0%	2人	50.0%	教育総務課	
2	選挙管理委員	4人	2人	50.0%	2人	50.0%	2人	50.0%	2人	50.0%	2人	50.0%	2人	50.0%	2人	50.0%	2人	50.0%	2人	50.0%	選挙管理委員会事務局	
3	農業委員 ※1	20人	1人	5.0%	1人	5.0%	1人	5.0%	1人	5.0%	2人	14.3%	2人	14.3%	2人	14.3%	2人	14.3%	2人	14.3%	農業委員会事務局	
4	小学校 校長・教頭・主任	校長	12人	2人	16.7%	2人	16.7%	1人	8.3%	0人	0.0%	1人	8.3%	1人	8.3%	2人	16.7%	4人	33.3%	2人	16.6%	学務課
		教頭	12人	1人	8.3%	1人	8.3%	3人	25.0%	5人	41.7%	3人	25.0%	0人	0%	0人	0.0%	2人	16.7%	1人	8.3%	
		教務主任	12人	1人	8.3%	1人	8.3%	2人	16.7%	1人	8.3%	1人	8.3%	0人	0%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	8.3%	
		研究主任	12人	10人	83.3%	10人	83.3%	8人	66.7%	7人	58.3%	7人	58.3%	7人	58.3%	7人	58.3%	8人	66.7%	8人	66.7%	
5	中学校 校長・教頭・主任	校長	5人	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0%	0人	0%	0人	0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	
		教頭	5人	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	20.0%	1人	20.0%	0人	0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	
		教務主任	5人	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0%	0人	0%	0人	0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	
		研究主任	5人	2人	40.0%	2人	40.0%	2人	40.0%	2人	40%	2人	40%	2人	40%	2人	40.0%	1人	20.0%	2人	40.0%	
6	自治会長	会長 各年度 () 内	1(82)人	1.2%	1(82)人	1.2%	2(83)人	2.4%	3(83)人	3.6%	6(83)人	7.2%	5(85)人	5.9%	4(86)人	4.7%	5(86)人	5.8%	7(86)	8.1%	自治振興課	
7	シニアクラブ会長	会長 各年度 () 内	2(55)人	3.6%	1(55)人	1.8%	1(55)人	1.8%	1(55)人	1.8%	1(55)人	1.8%	1(53)人	1.9%	1(50)人	2%	2(49)人	4.0%	2(48)人	4.2%	社会福祉課	
8	子ども会育成会長	会長 各年度 () 内	32(33)人	97.0%	31(31)人	100.0%	31(31)人	100.0%	30(31)人	96.8%	27(27)人	100%	27(27)人	100.0%	24(26)人	92.3%	24(24)人	100.0%	22(22)人	100.0%	スポーツ青少年課	
9	PTA役員	会長 各年度 () 内	6(16)人	37.5%	6(16)人	37.5%	7(16)人	43.8%	7(16)人	43.8%	9(16)人	56.3%	7(16)人	43.8%	8(16)人	50%	8(16)人	50.0%	8(16)人	50.0%	社会教育課	
		副会長 各年度 () 内	38(51)人	74.5%	40(52)人	76.9%	38(49)人	77.6%	38(49)人	77.6%	40(52)人	76.9%	40(53)人	75.5%	40(52)人	77%	42(54)人	78.0%	42(56)人	75.0%		

※1 農業委員会等に関する法律の改正（H28.4.1施行）により委員数が14人に変更

※2 平成29年度、新教育委員会制度移行により総委員数が4人に変更